

## STEP1.準備

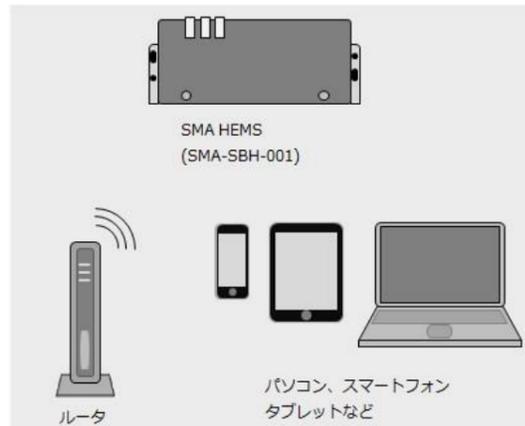
### 1-1 梱包内容の確認

以下のものが含まれていることをご確認ください。

- SMA-SBH-001 本体
- SMA-SBH-001 AC アダプタ
- HUB
- HUB アダプタ
- LAN ケーブル
- コーナータップ
- コンセント
- インシュロック×5 本
- 設置ガイド (本書)
- キャビネット説明書
- 保証書

### 1-2 事前準備

ブロードバンドルータによる宅内ネットワーク環境とパソコン、Wi-Fi 通信可能なスマートフォンやタブレットを準備してください。



パワーコンディショナの設定に必要な機材：

- パソコン

遠隔出力制御を行う場合に必要な情報：

- グリッドガードコード(Grid Guard Code)

入手方法は SMA ジャパン株式会社にお問い合わせください。

- 発電所 ID

入手方法は 各電力会社にお問い合わせください。

余剰電力買取制度の発電所の場合に必要な情報：

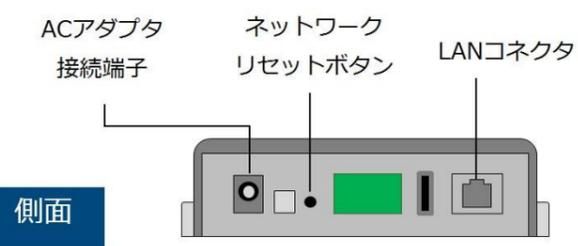
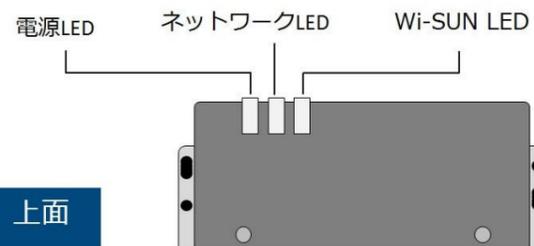
- スマートメータの B ルート認証 ID、認証パスワード

入手方法は 各電力会社にお問い合わせください。」

SMA-HEMS ファームウェア更新に必要な機材

- 1GB~32GB の USB メモリ

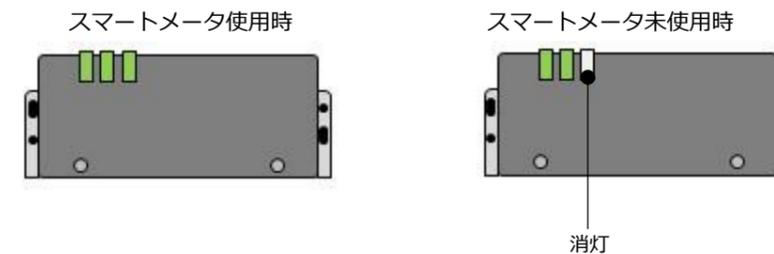
### 1-3 各部の名称



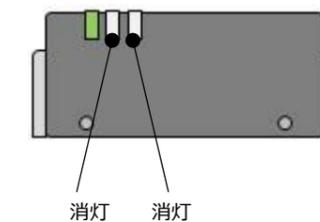
### 1-4 LED のはたらき

名称	状態	説明
電源 LED	点灯	電源オン(起動完了)
	点滅	電源オン(起動処理中)
	消灯	電源オフ/本体・システム異常
ネットワーク LED	点灯	ネットワーク通信中 (設定後 点灯)
	点滅	ネットワークに接続中
	消灯	電源オフ/ネットワーク設定前/ ネットワーク通信異常/ AutoIP で接続時
Wi-SUN LED	点灯	スマートメータ通信中
	点滅	スマートメータに接続処理中
	消灯	電源オフ/スマートメータ未使用時/ スマートメータ接続異常

#### ●正常状態



#### ●ネットワーク設定前、ネットワーク通信異常、スマートメータ接続異常

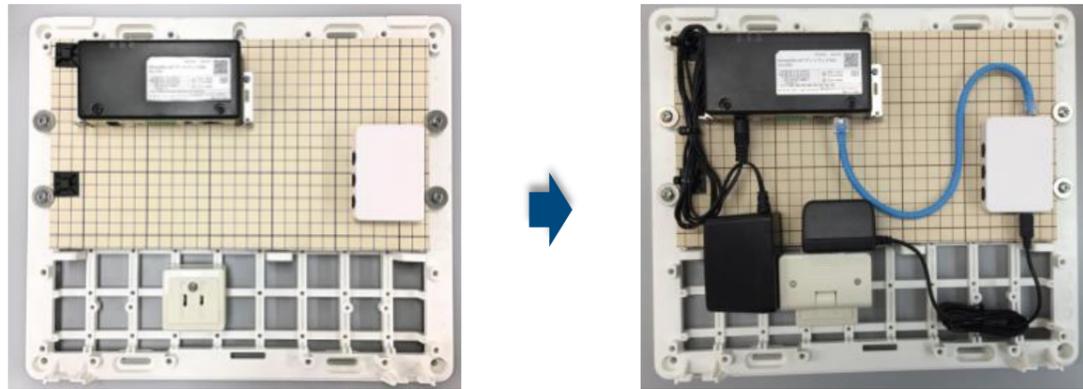


## STEP1.準備

### 1-5 設置する

設置に必要な時間：3時間程度（但し、ネットワーク構築ができる人を対象とした目安時間となります）

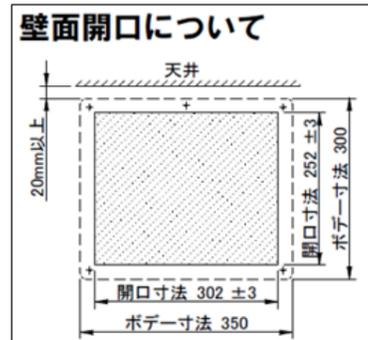
- キャビネットにコーナータップ、SMA-SBH-001 ACアダプタ、HUBアダプタ、LANケーブルを取り付けます。



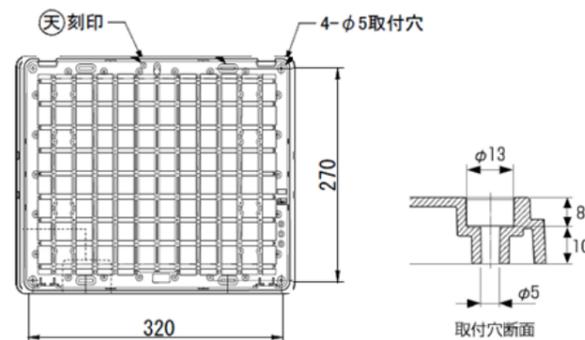
- 電源ケーブル、LANケーブルを入線します。  
コンセント用の電源ケーブルをキャビネット裏側から入線します。  
HUBに接続するLANケーブルをキャビネット裏側から入線します。

- 壁面に設置します。

取付けの際は、壁面に図の開口が必要です。  
カバー開閉のため、天井とボデーの間を20mm以上あけて開口してください。  
許容荷重に耐えられるように、必要に応じて壁面に補強を行ってください。

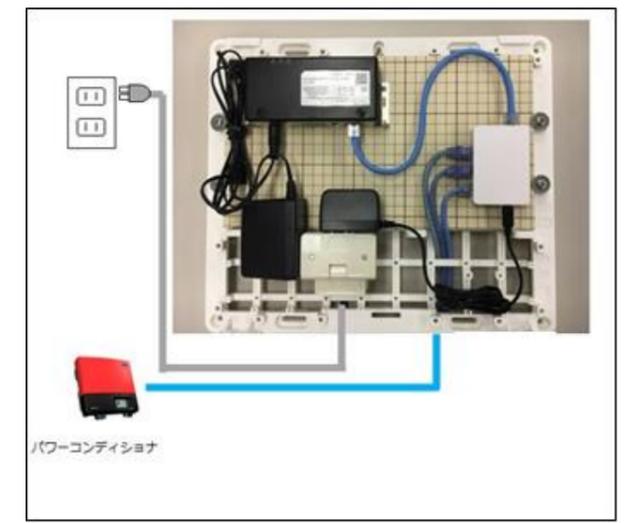
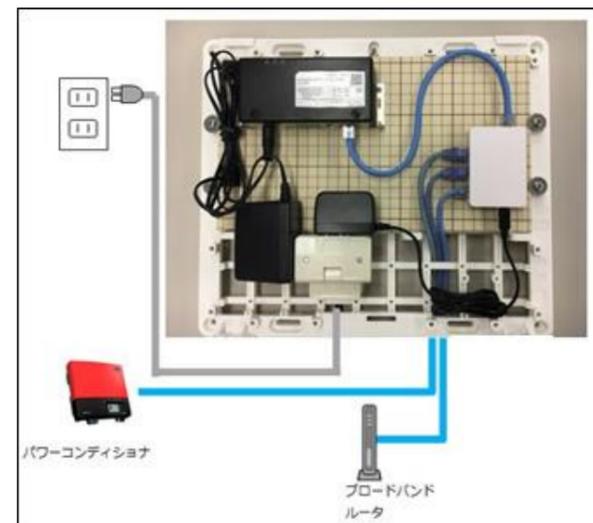
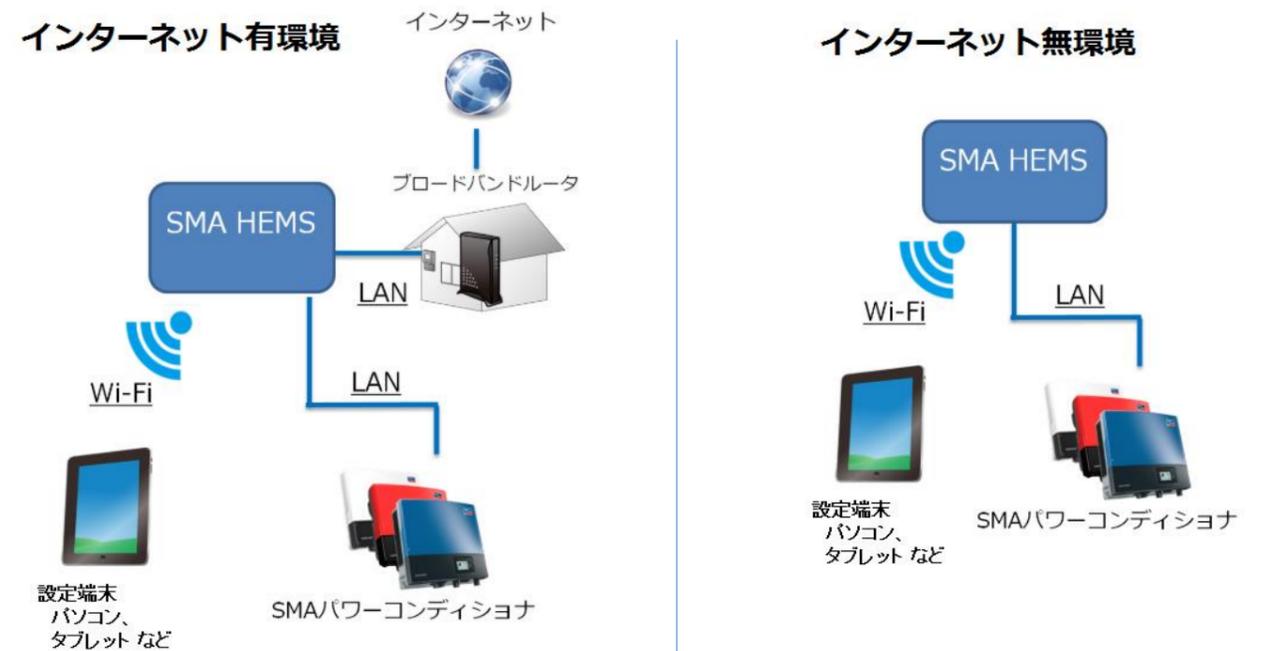


ボデーに○天刻印があります。刻印が上側になるように4箇所のボデー取付穴を使って、壁面に取付けてください。  
推奨取り付けネジ：丸木ネジ 4.1、4.5  
壁面に適した長さのネジをご使用ください。



### 1-6 LANケーブルの接続、電源投入

- 接続形態を選び、キャビネット内のHUBにブロードバンドルータのLANを接続します。  
本製品の電源を入れ、電源LEDが点灯状態になるまでお待ちください。起動完了まで、およそ5分程度かかります。  
もし、電源LEDが点灯状態にならない場合、ネットワークリセットボタンを5秒長押しして離し、5分お待ち下さい。



## STEP2.接続する

### 2-1 端末から本製品に接続、設定画面を開く



端末から本製品のアクセスポイントに無線 LAN 接続します。

SSID : SMA-HEMS-AP  
セキュリティキー(パスワード) : sma\_hems

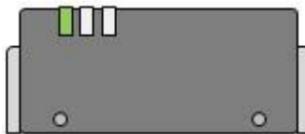
もし PIN コード入力の画面になっていましたら、セキュリティキー(パスワード)に切替えて入力下さい

Web ブラウザのアドレスバーに以下を入力します。

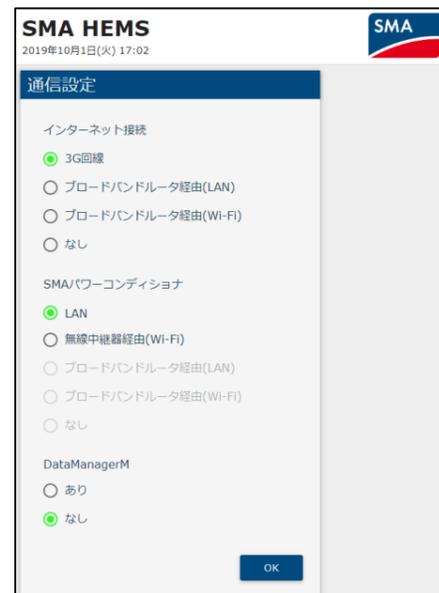
- ・ Windows の場合 「<http://sma-hems/>」 だめならば、 「<http://192.168.100.1/>」
- ・ iOS の場合 「<http://sma-hems.local/>」 だめならば、 「<http://192.168.100.1/>」
- ・ Android の場合 「<http://192.168.100.1/>」

右図の設定画面が開く事をご確認下さい。

電源 LED 点灯 OK にも関わらず、どうしても設定画面に入れない場合、右下欄外のサポートセンターへお問い合わせ下さい



また、ネットワークリセットボタンを 5 秒長押しして離し、5 分待っても電源 LED が点灯しない場合もサポートセンターへお問い合わせ下さい



### 2-2 本製品のファームウェアを更新する

最新ファームウェアへのアップデートは、必ず行ってください。

【初回起動時のバージョン確認】

画面を開いた際にバージョン数によって、左の画面が表示される場合があります。



データマネージャ未対応の通信設定画面  
(1.2.5 以前)



データマネージャ対応済の通信設定画面  
(1.2.5 以上)

【アップデート用の USB メモリの準備】

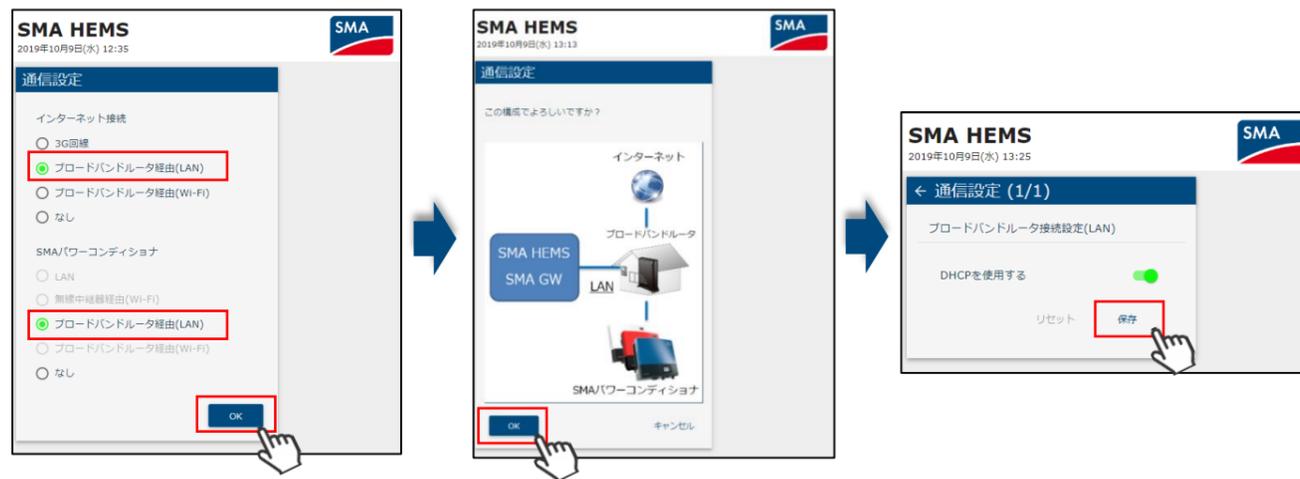
- ① 1GB~32GB の USB メモリを用意します。
- ② パソコンからサポートページ (<https://hems-info.co-nss.co.jp/>) の「最新版ファームウェアのダウンロード」にアクセスし、ファームウェアを入手します。
- ③ USB メモリに保存します。

## STEP2.接続する

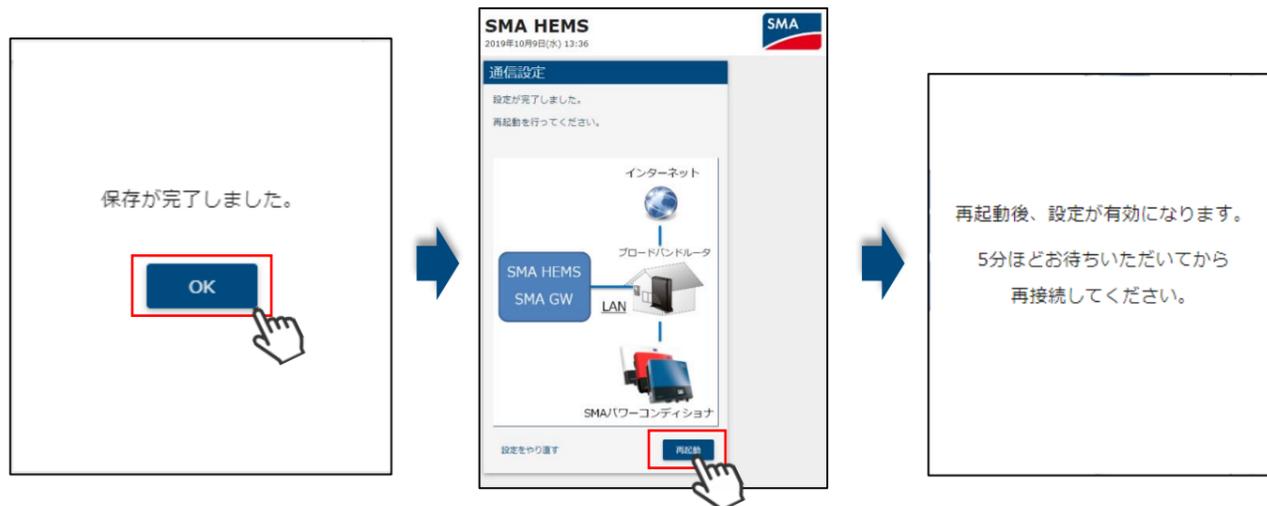
### 2-2 本製品のファームウェアを更新する (続き)

#### 【初期の通信設定】

- インターネット接続、SMA パワーコンディショナで「ブロードバンドルータ経由(LAN)」を選択して「OK」を選択します。
- 構成の確認画面が表示されますので、「OK」を選択します。
- 「ブロードバンドルータ経由(LAN)」の設定画面が表示されます。  
「DHCP を使用する」を有効にして、「保存」を選択します。



- 保存が完了したら、「OK」を選択します。
- 構成の確認画面が表示されます。「再起動」を選択します。
- 再起動が始まります。約 5 分後に再び、画面にアクセスしてください。  
(一度電源が切れているので、Wi-Fi の接続を確認してください。)

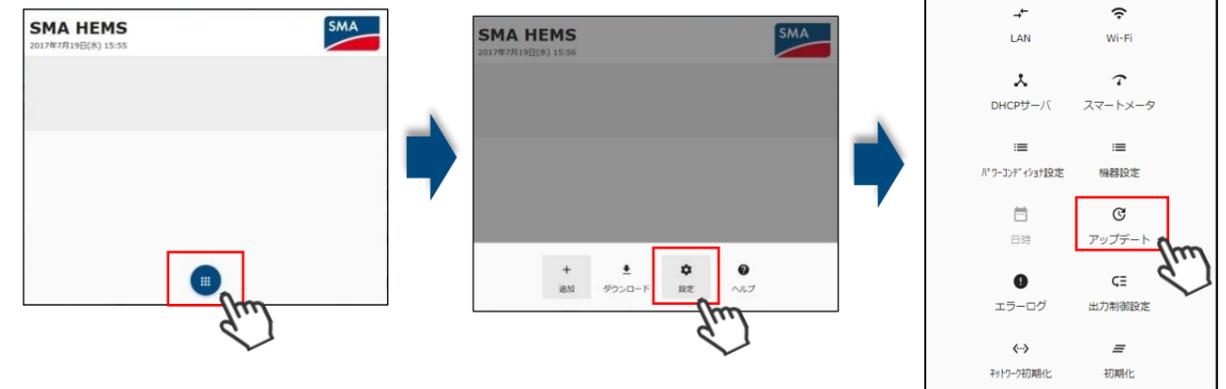


※ 再起動後に画面が開けなくなった場合、SMA-HEMS の LAN ケーブルを抜いてから SMA-HEMS の電源を OFF/ON して入れなおしてください。起動後に画面を開いてください。

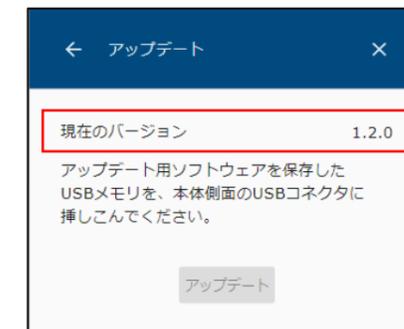
「3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する」または「3-4 データマネージャを設定する」の設定の変更ができていないパワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャと接続した状態で操作されると、画面が開けなくなる可能性があります。LAN ケーブルを抜いて、設定を行ってください。

#### 【ファームウェアアップデートの実施】

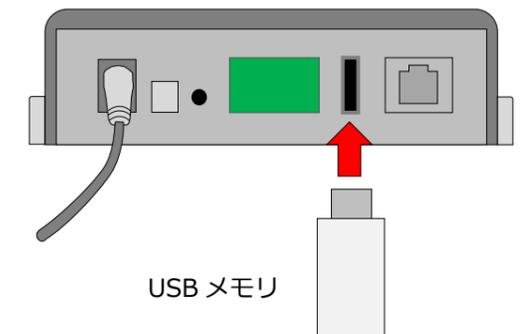
- 再起動後に画面を開き、「メニュー」→「設定」→「アップデート」を順に選択します。



- アップデート画面で、現在稼働しているバージョン数を確認します。



- アップデート画面を開いた状態で USB メモリを本製品の USB コネクタに挿入します。



## STEP2.接続する

### 2-2 本製品のファームウェアを更新する (続き)

【ファームウェアアップデートの実施 (続き)】

- ④ 約 1 分間待つと、アップデート後のバージョンが表示されますので、「アップデート」を選択します。  
1 分間待ってもアップデート後のバージョンが表示されないとき、下記の手順を数回お試しください。  
(USB メモリに保存されているバージョンが現在のバージョンと同じか古いとき、画面は変化しません。)

- ・ USB メモリを抜いてから、奥まで挿しなおしてください。
- ・ 左上の戻る ボタンで「設定」メニューに戻ってから、「アップデート」を選択してアップデート画面を開きなおしてください。
- ・ USB メモリにファームウェアファイルの保存をやり直してください。



- ⑤ アップデート準備中が表示された後に、アップデートが始まります。  
約 5 分後に再び、画面にアクセスしてください。  
(一度電源が切れているので、Wi-Fi の接続を確認してください。)



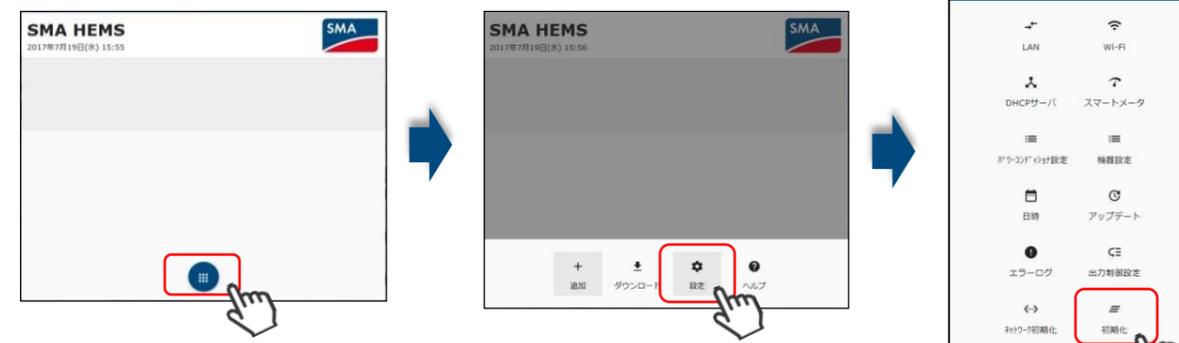
- ⑥ ①、②の手順で現在のバージョンが、最新バージョンに更新されていることを確認後、USB メモリを抜いてください。

※ 再起動後に画面が開けなくなった場合、SMA-HEMS の LAN ケーブルを抜いてから SMA-HEMS の電源を OFF/ON して入れなおしてください。起動後に画面を開いてください。

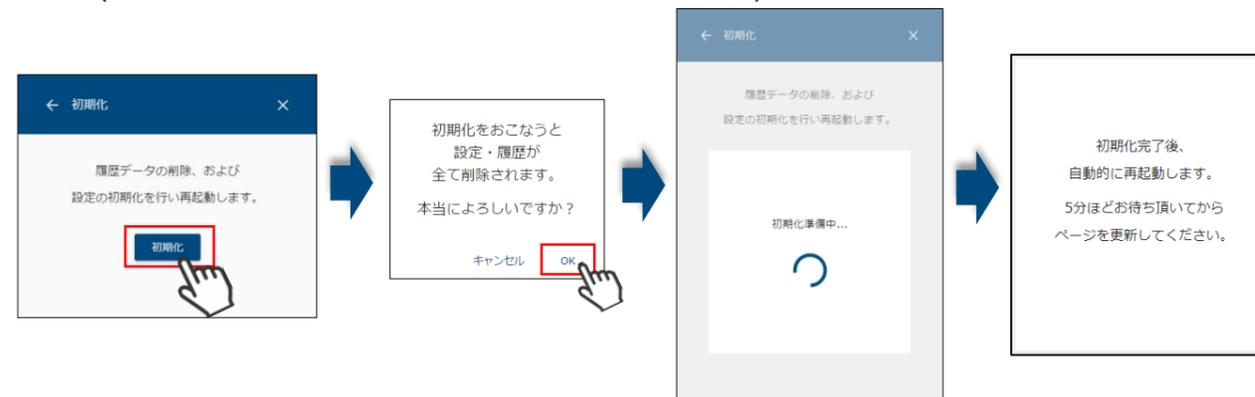
「3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する」または「3-4 データマネージャを設定する」の設定の変更ができていないパワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャと接続した状態で操作されると、画面が開けなくなる可能性があります。LAN ケーブルを抜いて、設定を行ってください。

【通信設定を再設定するための初期化】

- ① 「メニュー」→「設定」→「初期化」を選択します。



- ② 「初期化」ボタンを選択すると確認メッセージが表示されますので、「OK」を選択します。  
(履歴情報や機器の登録情報、出力制御設定などが初期状態に戻りますので、ご注意ください。)
- ③ 初期化準備中が表示された後に、初期化が始まります。  
約 5 分後に初期化が完了するので、画面にアクセスしてください。  
(一度電源が切れているので、Wi-Fi の接続を確認してください。)



- ④ 画面を開くと、通信設定画面の中に「DataManagerM」の項目が追加されていることを確認してください。



## STEP2.接続する

### 2-3 通信設定を選択する

- 「インターネット接続」は「ブロードバンドルータ経由 (LAN)」もしくは「なし」を選択し、「SMA パワーコンディショナ」は「ブロードバンドルータ経由 (LAN)」もしくは「LAN」を選択します。「DataManagerM」は、「あり」もしくは「なし」を選択した後、「保存」を選択します。

ブロードバンドルータ経由 (LAN) を選択した場合

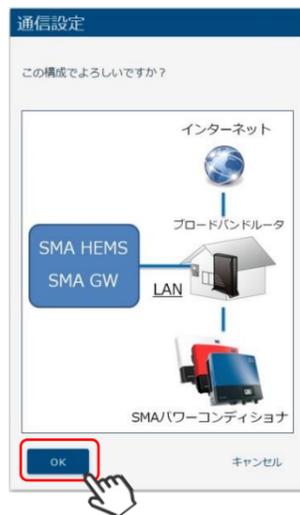


なしを選択した場合



- 選択されたネットワーク接続の図が表示されます。設定が正しいことをご確認のうえ「OK」を選択します。

ブロードバンドルータ経由 (LAN) を選択した場合



なしを選択した場合



ブロードバンドルータ経由 (LAN) を選択した場合

出荷設定の「DHCP を使用する」緑表示で「保存」します



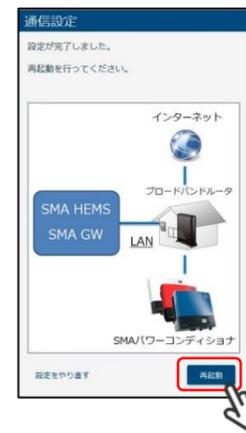
なしを選択した場合

出荷設定の「DHCP サーバを使用する」赤表示で保存、「無線アクセスポイントを使用する」緑表示で保存します。



### 2-4 設定更新

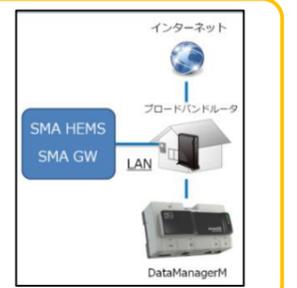
全ての設定が終わると確認画面が表示されます。通信環境に間違いがないかご確認のうえ、「再起動」を選択します。およそ5分後、再起動が完了します。その後、再度設定画面を呼び出して下さい。



再起動後、設定が有効になります。  
5分ほどお待ちいただいでから  
ページを更新してください。



データマネージャを使用する構成を選択した場合、  
右のような構成図になります。

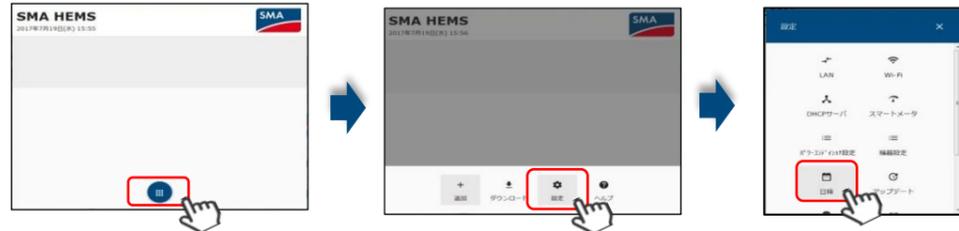


インターネット接続無し構成の場合は、3-1へ  
余剰買取制度の契約の場合は、3-2へ  
データマネージャを使用しない場合は、3-3へ  
データマネージャを使用する場合は、3-4へ

## STEP3. 各種設定を行う

### 3-1 時刻を設定する

①「メニュー」→「設定」→「日時」を選択します。



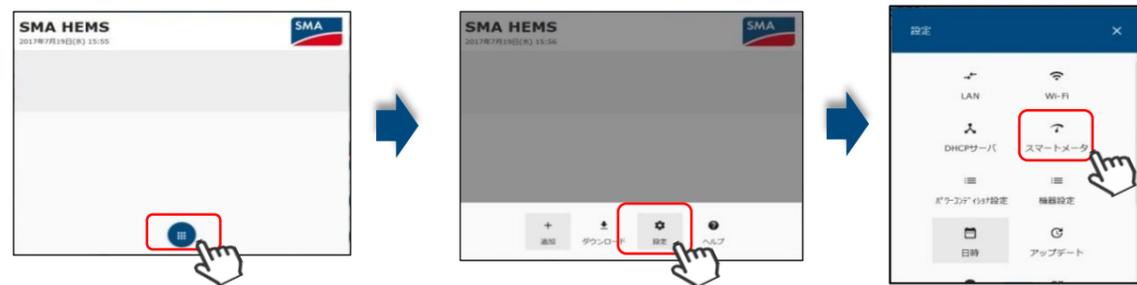
②インターネット無しの場合、自動で時刻を取れませんので「自動時刻補正する」を OFF にします。  
 ③「現在の時刻を取得」を選択し、設定端末の時刻を設定し、「保存」を選択します。

余剰買取制度の契約ではない場合で、  
 データマネージャを使用しない場合は 3-3 へ  
 データマネージャを使用する場合は、3-4 へ

### 3-2 スマートメータを登録する

余剰電力買取制度の発電所において出力制御を行う場合は、スマートメータを接続して下さい

①「メニュー」→「設定」→「スマートメータ」を選択します。



②「スマートメータを使用する」を ON にします。  
 ③スマートメータの B ルートの利用手続きをおこない、  
 送付された B ルート認証情報の認証 ID、認証パスワードを入力し、「登録」を選択します。



電力会社の ID、パスワード情報は、ハイフンが入っているものがありますが、本製品への入力時、ハイフンは入れずに入力してください。  
 英字 O と 数字 0、英字 I と 数字 1 など間違えやすいのでご注意ください

データマネージャを使用する場合は、3-4 へ

### 3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する

パワーコンディショナ、クラスターコントローラの設定を行う前に対応したマニュアルをご準備ください。  
 マニュアルは本製品のサポートページからダウンロード頂けます。  
 サポートページ : <https://hems-info.co-nss.co.jp/>

・パワーコンディショナ、クラスターコントローラ  
 「SMA 遠隔出力制御対応設定マニュアル」

マニュアルの内容に関するお問い合わせは、SMA ジャパンまでご連絡ください。  
 SMA ジャパン株式会社 (パワーコンディショナについてのお問い合わせはこちら)  
 電話番号 : 0120-323-274

「サニーエクスプローラ」という SMA 社のソフトが入っているパソコンを使用して設定をしてください。  
 グリッドガードコード(Grid Guard Code)も必要になりますので、事前に準備をお願いいたします。

**クラスターコントローラの IP アドレスは固定で設定してください。**

- (出力制御を実施する場合 - パワーコンディショナの場合)  
 P.14~22 と P.33~37 の操作を、マニュアルの手順に従って行ってください。
- (出力制御を実施する場合 - クラスターコントローラの場合)  
 P.23~32 と P.38~45 の操作を、マニュアルの手順に従って行ってください。
- (出力制御を実施しない - パワーコンディショナの場合)  
 P.14~22 と P.33 の操作を行ってください。
- (出力制御を実施しない - クラスターコントローラの場合)  
 P.23~32 と P.38~40 の操作を行ってください。

出力制御なしでも Modbus 設定は必要です

クラスターコントローラを使用しない場合は、3-5 へ  
 クラスターコントローラを使用する場合は、3-6 へ

## STEP3. 各種設定を行う

### 3-4 データマネージャを設定する

データマネージャの設定を行う前に、対応したマニュアルをご準備ください。  
 マニュアルは本製品のサポートページからダウンロード頂けます。  
 サポートページ : <https://hems-info.co-nss.co.jp/>

- ・データマネージャ
  - 「Data Manager M(EDMM)初期設定マニュアル」
  - 「Data Manager M(EDMM)電力会社による出力制御設定マニュアル」

マニュアルの内容に関するお問い合わせは、SMA ジャパンまでご連絡ください。  
 SMA ジャパン株式会社 (パワーコンディショナについてのお問い合わせはこちら)  
 電話番号 : 0120-323-274

- ① 「Data Manager M(EDMM)初期設定マニュアル」の P.3~29 の操作を、実施してください。
- ② P.30 の「8. EDMM 有線 LAN ポートの固定 IP アドレス設定」について、**データマネージャの IP アドレスは、固定にしてください。**
- ③ データマネージャの最新のファームウェアバージョンを確認し、必要がある場合、P.32 の操作を実施してください。

(出力制御を実施する場合)

「Data Manager M(EDMM)電力会社による出力制御設定マニュアル」の設定に従って、設定値を変更してください。

(出力制御を実施しない場合)

「Data Manager M(EDMM)電力会社による出力制御設定マニュアル」の P.6 まで設定に従って、設定値を変更してください。

P.7 の⑦フォールバック設定は\*無効\*で設定してください。

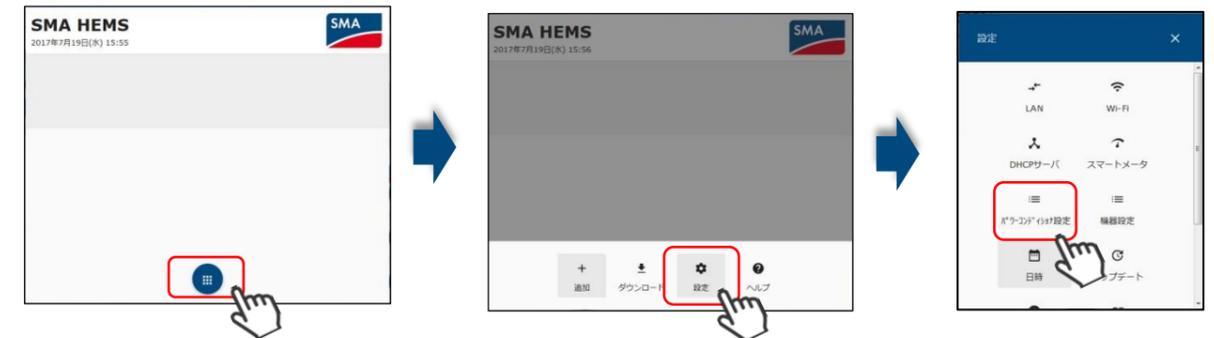
マニュアルの P.8~P.11 まで、手順に従って設定値を変更してください。

データマネージャを使用する場合は、3-7 へ

### 3-5 パワーコンディショナを登録する

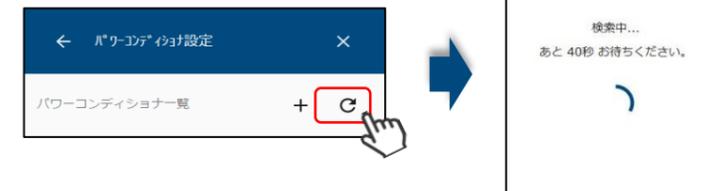
「3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する」を設定していないと検索で表示されません。

- ① SMA-HEMS のキャビネット内の HUB にパワーコンディショナと SMA-HEMS の LAN を接続します。
- ② 「メニュー」→「設定」→「パワーコンディショナ設定」を選択します。



- ③ 検索アイコン を選択します。

検索が完了するまで 60 秒ほどお待ちください。



検索で見つからない場合、  
 「3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する」の設定が正しく保存できているか改めてご確認ください

- ④ 検索完了後に、見つかったパワーコンディショナの一覧が表示されます。
- ⑤ ご使用のパワーコンディショナのシリアル No が一致していることを確認の上、「登録する」を選択し、「登録済」にします。



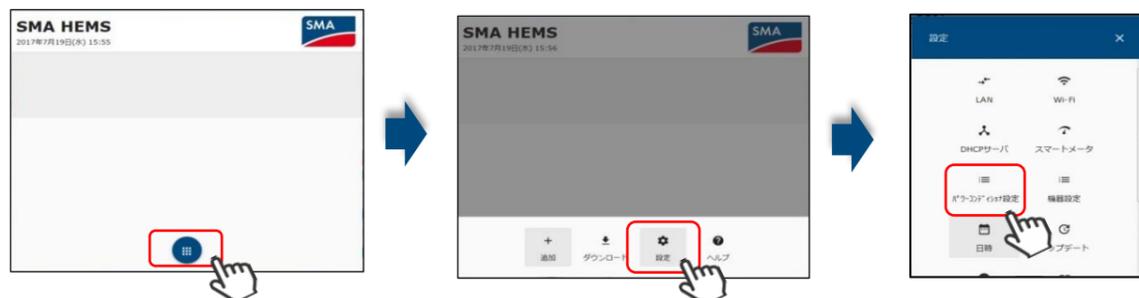
エネルギー計測ユニットを使用する場合は、3-8 へ  
 エネルギー計測ユニットを使用しない場合は、4-1 へ

## STEP3. 各種設定を行う

### 3-6 クラスターコントローラを登録する

「3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する」を設定していないと検索で表示されません。

- ① SMA-HEMS のキャビネット内の HUB にクラスターコントローラと SMA-HEMS の LAN を接続します。
- ② クラスターコントローラの場合、「メニュー」→「設定」→「パワーコンディショナ設定」を選択します。



- ③ 追加アイコン **+** を選択します。  
固定した IP アドレス、シリアル No を入力して、「OK」を選択し、検索をおこないます。名称は任意の文字列です。



- ④ 「検索完了しました。OK」が表示されましたら、画面左上の矢印で戻り、一覧表示を確認します。
- ⑤ ご使用のクラスターコントローラのシリアル No が一致していることを確認の上、「登録する」を選択し、「登録済」にします。



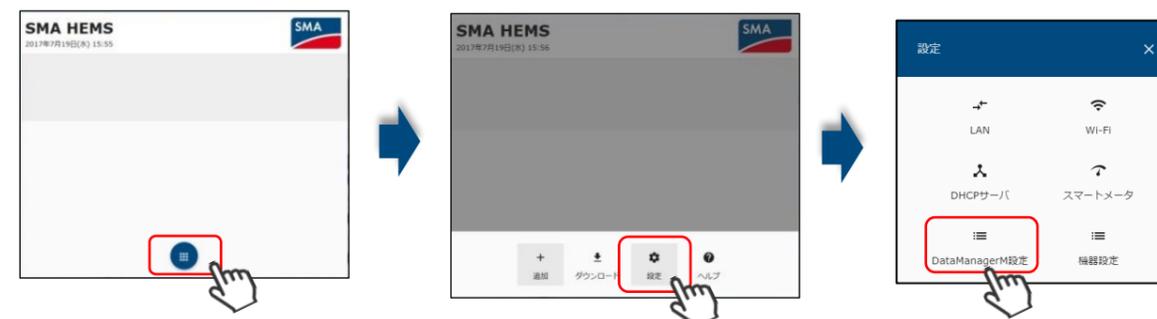
検索で見つからない場合、クラスターコントローラの電源の OFF/ON と、「3-3 パワーコンディショナ(クラスターコントローラ)を設定する」の設定が正しく保存されているか改めてご確認下さい。

エネルギー計測ユニットを使用する場合は、3-8 へ  
エネルギー計測ユニットを使用しない場合は、4-1 へ

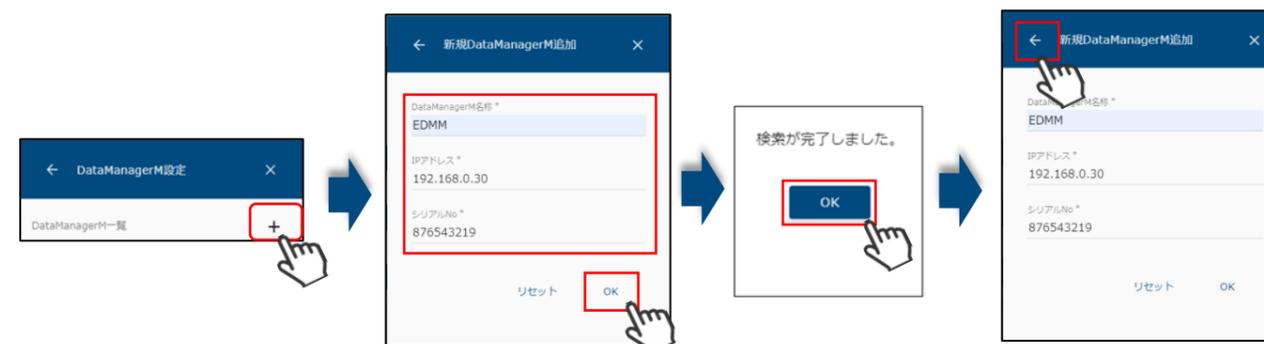
### 3-7 データマネージャを登録する

「3-4 データマネージャを設定する」の設定が終了していないと検索で表示されません

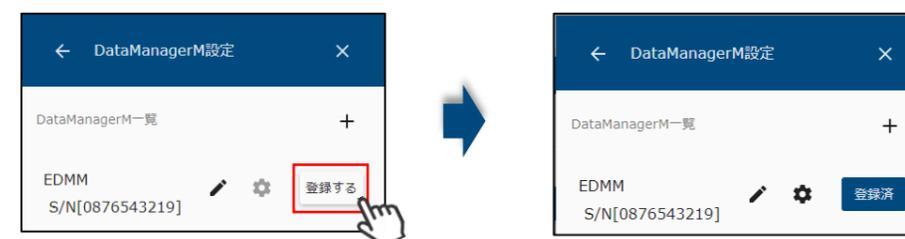
- ① SMA-HEMS のキャビネット内の HUB にデータマネージャと SMA-HEMS の LAN を接続します。
- ② 「メニュー」→「設定」→「DataManagerM 設定」を選択します。



- ③ 追加アイコン **+** を選択します。  
固定した IP アドレス、シリアル No を入力して、「OK」を選択し、検索をおこないます。名称は任意の文字列です。



- ④ 「検索完了しました。OK」が表示されましたら、画面左上の矢印で戻り、一覧表示を確認します。
- ⑤ ご使用のデータマネージャのシリアル No が一致していることを確認の上、「登録する」を選択し、「登録済」にします。



検索で見つからない場合、データマネージャの電源の OFF/ON と、「3-4 データマネージャを設定する」の設定が正しく保存されているか改めてご確認下さい。

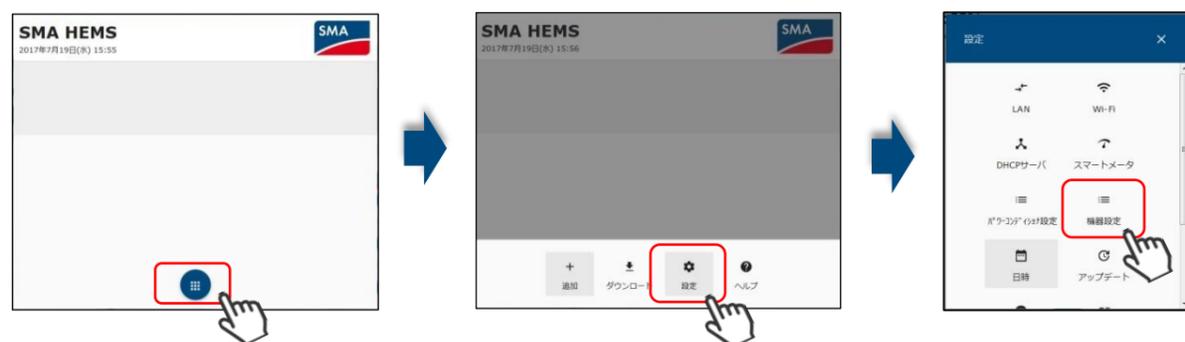
エネルギー計測ユニットを使用する場合は、3-8 へ  
エネルギー計測ユニットを使用しない場合は、4-1 へ

## STEP3. 各種設定を行う

### 3-8 エネルギー計測ユニットを登録する

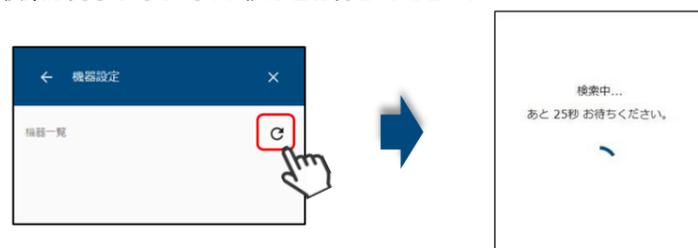
事前に、登録するエネルギー計測ユニットの電源を ON にして、ネットワークに接続して下さい。

① 「メニュー」→「設定」→「機器設定」を選択します。



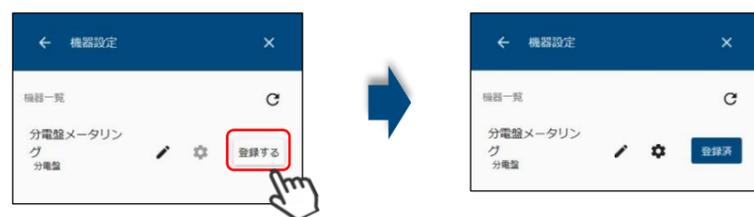
② 検索アイコン を選択します。

検索が完了するまで 30 秒ほどお待ちください。



③ エネルギー計測ユニットが検索して見つかった場合、分電盤メータリングとして一覧に追加されます。

④ 「登録する」を選択し、「登録済」にします。



・エネルギー計測ユニットのディップスイッチ設定で燃料電池の設定を有効にした場合、分電盤メータリングと燃料電池が一覧に追加されます  
分電盤メータリングおよび燃料電池の「登録する」を選択し、「登録済」にしてください

⑤分電盤メータリングのアイコン を選択します。



⑥設定するチャンネルを選択します。



項目	内容
①片方向チャンネル	分電盤の片方向計測チャンネル一覧が表示されます。エネルギー計測ユニットSでは、10チャンネル表示されます。エネルギー計測ユニットでは、30チャンネル表示されます。
②双方向チャンネル	分電盤の双方向計測チャンネル一覧が表示されます。エネルギー計測ユニットでは、表示されません。

⑦チャンネル名、機器種別、計測種別を入力・選択し、「保存」を選択します。



項目	内容
①チャンネル名	チャンネル名を入力します。
②機器種別	計測する機器の種別を以下から選択します。 「太陽光発電」「冷暖房設備」「給湯器」「照明設備」「換気設備」「コージェネ」「蓄電池」「その他の設備」 例。 エアコン・・・冷暖房設備 燃料電池・・・コージェネ
③計測種別	計測するエネルギーの種別を選択します。 機器種別が「蓄電池」の場合は、「充電」「放電」から選択します。 機器種別が「コージェネ」の場合は、「消費」「発電」から選択します。 「蓄電池」「コージェネ」以外の場合は、選択できません。

⑧分電盤で使用しているチャンネル数分、⑥～⑦を繰り返します。

・分電盤のチャンネル個別の設定を行わない場合、正しい計測値を収集することができません  
そのため、ZEH 申請時に必要な計測値を出力できません  
・機器設定で登録したパワーコンディショナ、蓄電池、燃料電池は、各機器から電力量の収集をおこないます  
上記登録した機器を含むチャンネルについては設定しないでください

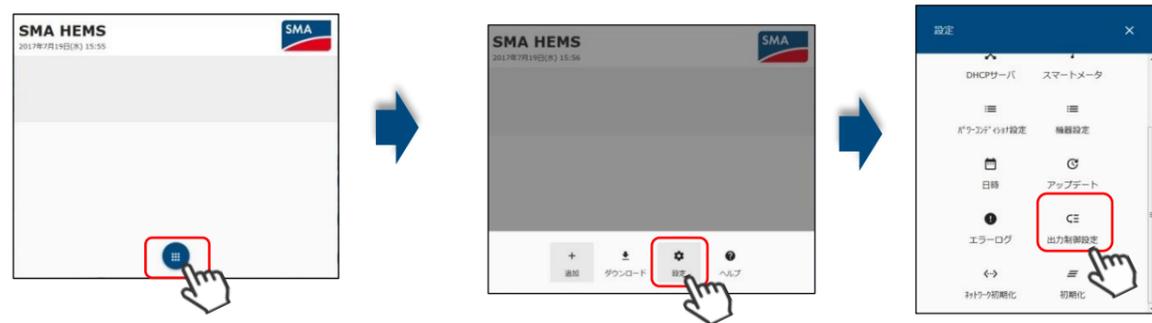
出力制御を行わない場合は、5-1 へ

## STEP4.出力制御設定を行う

### 4-1 パスワードを設定する

余剰電力買取制度の発電所において出力制御を行う場合は、スマートメータと接続する必要があります。簡易的にエネルギー計測ユニットのみでも実施できますが、計測誤差が発生する場合があります。

① 「メニュー」→「設定」→「出力制御設定」を選択します。



② パスワードを入力し、「OK」を選択します。



初回パスワード : so2yx8pa

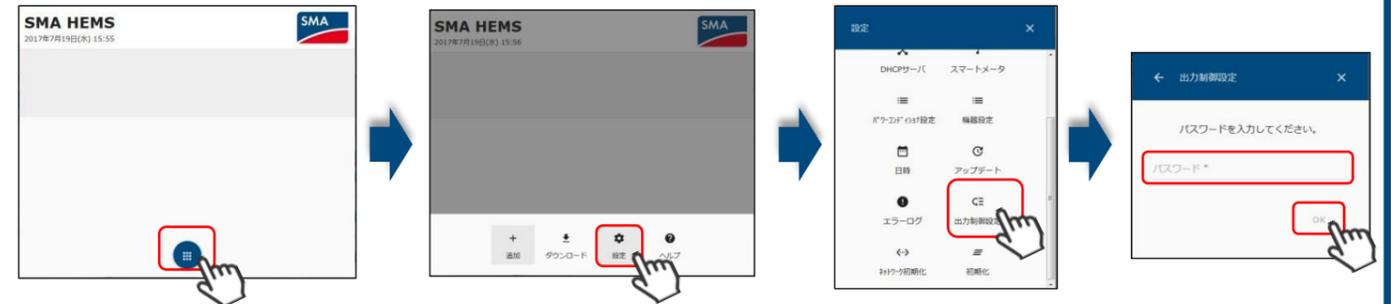
③ パスワード設定画面が表示されますので、新しいパスワードを入力し、「OK」を選択します。



- ・初回設定時には左記の画面が表示されますので、パスワードを変更して下さい。英文字、数字を入れた文字列で8文字以上必要です。
- ・パスワードが第三者に知られた場合、SMA HEMS を不正に利用・操作される可能性があります。パスワードはお客様ご自身で管理して下さい。不正利用・操作された際に生じた損害について、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### 4-2 パワーコンディショナの容量設定をする

① 「メニュー」→「設定」→「出力制御設定」→ [パスワード入力] → 「パワーコンディショナ設定」を選択します。



データマネージャありを初期設定で選択した場合、アイコンは以下になります

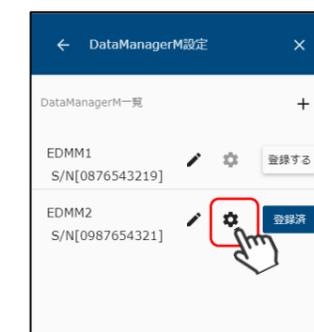


② 編集するパワーコンディショナ・クラスターコントローラ・データマネージャの [設定] アイコンを選択します。

データマネージャなしの場合



データマネージャありの場合



## STEP4.出力制御設定を行う

### 4-2 パワーコンディショナの容量設定をする (続き)

③PCS 容量、パネル容量を入力し、「保存」を選択します。

(クラスターコントローラまたはデータマネージャならば、接続している PCS 容量、パネル容量の合計を入力)

データマネージャなしの場合

データマネージャありの場合

④登録済になっている機器の、すべてに PCS 容量とパネル容量を入力し、保存します。

左上に表示されている ← (戻るボタン)を選択して、機器の一覧に戻り、すべての登録済機器に入力していきます。

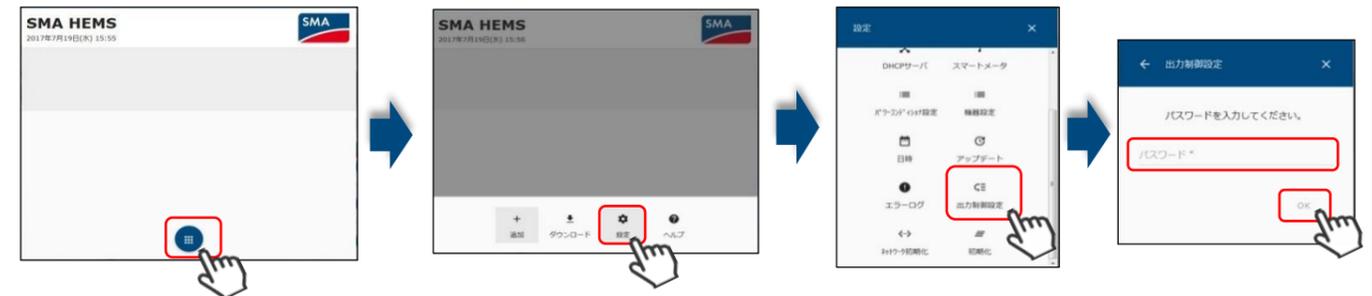
(複数の機器が登録されている際は、シリアルナンバーをご確認の上で各容量を保存してください。)

データマネージャなしの場合

データマネージャありの場合

### 4-3 発電所 ID を登録、確認する

①「メニュー」→「設定」→「出力制御設定」→ [パスワード入力] → 「出力制御設定」を選択します。



②「出力制御する」を ON にします。



## STEP4.出力制御設定を行う

### 4-3 発電所 ID を登録、確認する (続き)

③電力会社、発電所 ID、スケジュールダウンロード先、出力変化時間を入力・選択します。

④「保存」を選択します。

⑤ID 登録確認画面で「はい」を選択します。

インターネット回線を使用して、電力会社からスケジュールがダウンロードされます。

保存完了表示をご確認ください。



発電所 ID は、ハイフンが入っているものがありますが、本製品への入力時、ハイフンは入れずに入力してください。26桁の数値を確認して入力してください。

発電所 ID の登録に失敗する場合、発電所 ID に数値以外の文字が入力されていないこと、インターネットの回線状態をご確認ください。

⑥取得したスケジュールの確認を行います。「メニュー」→「追加」→「出力制御」を選択して画面を閉じます。



⑦出力制御グラフが表示されますので、カレンダーのアイコンを選択します。



⑧カレンダーの左下をご確認ください。「最終更新日」が本日または昨日、「次回更新予定日」が本日または明日の日付ならば正常です。



⑨日付に異常がある場合、ファームウェア更新を行った場合は「出力制御設定」画面にて発電所 ID の末尾の数字を消して再入力、保存、ID 登録確認を行い、⑧をご確認ください。

## STEP5.最後に

### 5-1 保証書を記載する。

設置完了後、保証書の下記項目を記入し、お客様にお渡しください。

シリアル番号は、本製品のラベルに「S/N XXXXXXX」に記載されております部分の数字です。

記載項目
シリアル番号
お引渡し日
お客様（ご住所、お名前、電話）
施工店（住所、店名、電話）

以上で、設定は完了です。